

第46回地球大学アドバンス 2011.11.28 (月)

[コミュニティ・セキュリティの再構築] シリーズ⑥

待ったなし!食糧安全保障—“食糧争奪”の現在

ゲスト

柴田 明夫 氏

資源・食糧問題研究所代表
前丸紅経済研究所長 『食糧争奪』 著者



企画・司会

竹村 真一

京都造形芸術大学 教授 Earth Literacy Program 代表
エコツェリア・コンテンツプロデューサー

震災復興と円高の日本ではつい忘れられがちですが、今年は2008年の記録的な「食糧高騰」を思い出させるような勢いで世界中で食糧価格の上昇が進んでおり、食糧危機の足音がいよいよ高まりつつあります。

世界人口の増加で、“明日は今日より22万食多く食事を用意せねばならない”(年間8千万人増を365日で割ればこうなります)。他方、食糧生産のほうは、異常気象・水不足・石油高騰・表土流出などによる農業生産力の頭打ちにより、到底需要の急増に追いつかない状況です。

世界全体がアメリカやオーストラリアなど特定少数の穀物生産国に依存するという、過剰なグローバリズムの脆弱さ。さらに20世紀末までほぼ100%自給してきた中国やインドなどの人口大国が食糧輸入を増やしていく趨勢のなかで、地球全体が「食糧危機」へのバッファー(余裕)を失いつつあり、投機マネーが食糧価格の乱高下をさらに増幅するという悪循環。

そんな中で、国内の食糧自給率の回復も含め、日本と地球の「食糧安全保障」のリデザインが待ったなしの急務になりつつあります。

今回は商社の研究所長として長年、世界の食糧・資源状況の分析を手がけられ、名著『食糧争奪』でそのマクロビジョンを提示された著者・柴田明夫氏に、特に2008年以降の3年間の世界の新たな動向、そのなかで日本が取るべき戦略について、「日本の食と農」の再生可能性も含めて伺います。

開催概要

日時：2011年11月28日(月曜日)

18:00 受付開始 / 18:30 開演 / 20:30 終了

企画・司会：竹村真一氏

Earth Literacy Program 代表
エコツェリア・コンテンツプロデューサー
地球大学アドバンス 総合企画・コーディネーター
京都造形芸術大学教授

会場：新丸ビル10階「エコツェリア」

地図：<http://ecozeria.jp/access.htm>

定員：50名(先着順：定員になり次第締め切りとさせていただきます)

参加方法：事前登録が必要です 以下のURLからお申し込みください
<http://www.ecozeria.jp/earth/>

参加費：2000円

ただし、エコツェリア会員企業に所属の方は無料です
(照会いたしますので、名刺または社員証をお持ちください)

地球大学アドバンスとは？

竹村真一がモデレートする、地球環境に関するさまざまな問題や解決法を議論しながら、21世紀の新たな地球観を提示するセミナーです。環境・資源・生物多様性・まちづくりなど、さまざま分野の第一線で活躍する研究者や実務家をゲストに招き、毎回、2時間にわたって発表と参加者のみなさまも交えた討議を行っています。2007年から毎月一回、新丸ビル10階のエコツエリアで開催されており、今年度までに40回を超えるセミナーが開催されています。

2011年度[コミュニティ・セキュリティの再構築]シリーズとは？

地球大学アドバンスは年度毎にテーマを設定しており、今年度は[コミュニティ・セキュリティの再構築]がテーマです。

このテーマは、3.11東日本大震災が露わにした、現代社会の潜在的な脆弱性とリスクを明らかにしながら、日本社会、特に私たちが住んでいる東京の自己変革の方向性を討議するために設定しました。扱う内容は、起こりうる災害の規模と対策、ポスト原発時代のエネルギー安全保障、帰宅・通勤困難者問題、減災情報システム、都心部のタウンマネジメントとコミュニティ・セキュリティデザインなどです。また、地震や津波に対する防災・減災だけではなく、今後の気候変動や資源制約への適応力も備えた“変動に強い都市と国家を再構築する”という広い視点も、このテーマに含まれています。

過去の地球大学アドバンス[コミュニティ・セキュリティの再構築]シリーズのタイトルとゲスト

詳細はWEB [<http://www.ecozzeria.jp/earth/>] をご覧ください。

第41回 2011.6.30(木)

2011年度基調講演 “3.11から未来へ”

基調講演：竹村真一

第42回 2011.7.25(月)

首都圏大震災— 予防減災への課題

ゲスト：高嶋哲夫氏(作家、『M8』『TSUNAMI』『東京大洪水』『巨大地震の日』(全て集英社)など執筆)

第43回 2011.8.22(月)

“3.11”後のエネルギー政策をめぐって

ゲスト：植田和弘氏(京都大学大学院経済学研究科・大学院地球環境学教授)

第44回 2011.9.26(月)

企業の災害対応能力とBCP(事業継続計画)

ゲスト：山村武彦氏(防災・危機管理アドバイザー 防災システム研究所所長)

第45回 2011.10.24(月)

日本経済再生計画— 震災とデフレを超えて

ゲスト：藻谷浩介氏(日本政策投資銀行 参与 『デフレの正体』著者)

地球大学講義録 発売中!

竹村 真一+丸の内地球環境倶楽部
日本経済新聞出版社 刊
ISBN: 978-4532167967

石油にも原発にも依存しない21世紀のエネルギー安全保障をどうデザインするか? 洪水や津波、海面上昇…沿岸の低い土地に大都市が集中する日本の水害リスクにどう対処するか? 3人に1人が高齢者となる時代、交通弱者や災害弱者を増やさない都市と社会のあり方とは? エネルギー、気候変動から都市災害、水と食、生物多様性まで、第一線の専門家・実務家をゲストに行われた、地球大学の講義ライブを一冊に。

